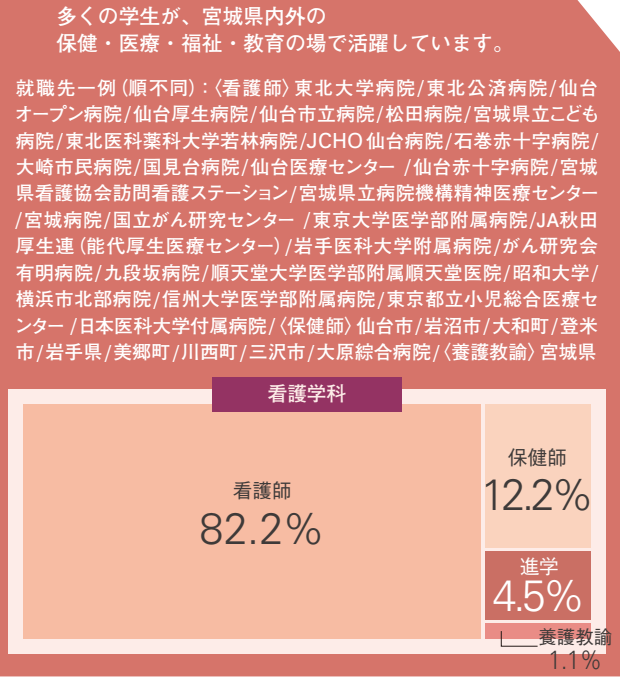
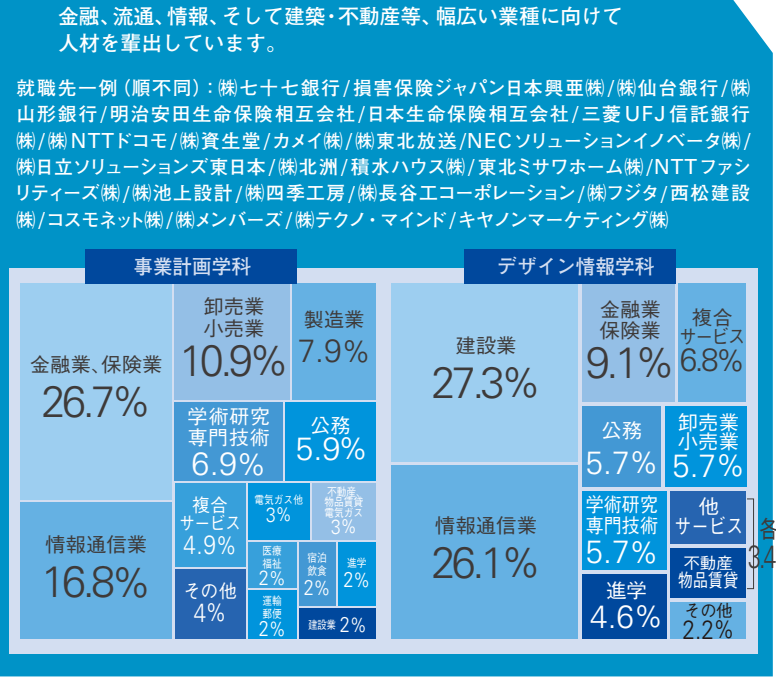


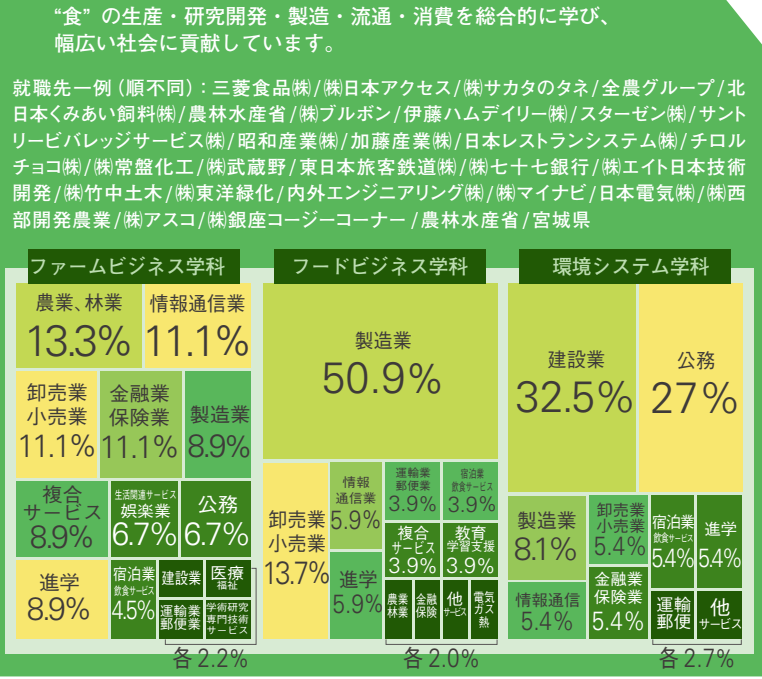
H29年度看護学部



H29年度事業構想学部の進路データ



H29年度食産業学部の進路データ



お問い合わせ

公立大学法人 宮城大学 CIC (キャリア&インターンシップセンター) キャリア開発室

看護学群(部) / 事業構想学群(部)

〒981-8298 宮城県尾山郡大和町学苑 1 番地 1 宮城大学大和キャンパス
email : g-career@myu.ac.jp / Tel : 022-377-8216

企業、自治体、病院等の皆様へ

下記URLより、当学指定様式の求人票をダウンロードいただき、ご利用いただくこともできます。※詳しくはお問い合わせ下さい。

http://www.myu.ac.jp/site/career/ca08.html

食産業学群(部)

〒982-0215 宮城県仙台市太白区旗立二丁目 2-1 宮城大学太白キャンパス
email : f-career@myu.ac.jp / Tel : 022-245-1175

上記 QR コードよりご確認ください

本学へのアクセスは、

MYU

Miyagi University

Career&Internship Center

CIC

宮城大学 キャリア & インターンシップ・センター

HOSPITALITY & AMENITY .

ご挨拶

本学の卒業生に対する採用企業などの方からの「まじめ」という評価は、本学の財産です。しかし、これが「言われたことをまじめにやる。」ということにとどまっていたとすれば、これから激変する社会の中で彼らは埋もれていってしまいます。そうならないよう、本学はさまざまな実践を通して、現実社会において自ら考え、それを表現することのできる学生を育てることに力を入れてきました。この一環として、学生達は、医療機関での実習や企業等でのインターンシップを通して、卒業後の就労観を得ることもできています。

しかし、医療機関や企業等と大学や学生との接点はより多面的なものです。本センターは、学生にとって企業との接点を一元化し、企業にとって大学との接点を一元化するものとして設けました。これに限らず、地域にある大学としての役割を充実していきますので、よろしく願います。

理事長・学長 川上 伸昭



宮城大学 沿革	
平成 9 年 4 月	宮城大学開学〔看護学部・事業構想学部〕
平成 17 年 4 月	宮城大学食産業学部設置
平成 29 年 4 月	創立 20 周年／学群・学類制へ移行
学部学科及び大学院の概要	
※ 看護学部	看護学部 1 学年定員 100 名
※ 事業構想学部	事業構想学部 1 学年定員 200 名
※ 食産業学部	食産業学部 1 学年定員 125 名
大学院研究科	看護学研究科／事業構想学研究科 食産業学研究科 (学生数平成 29 年度実績：92 名)

※平成 29 年度新入生より「学群」に移行。

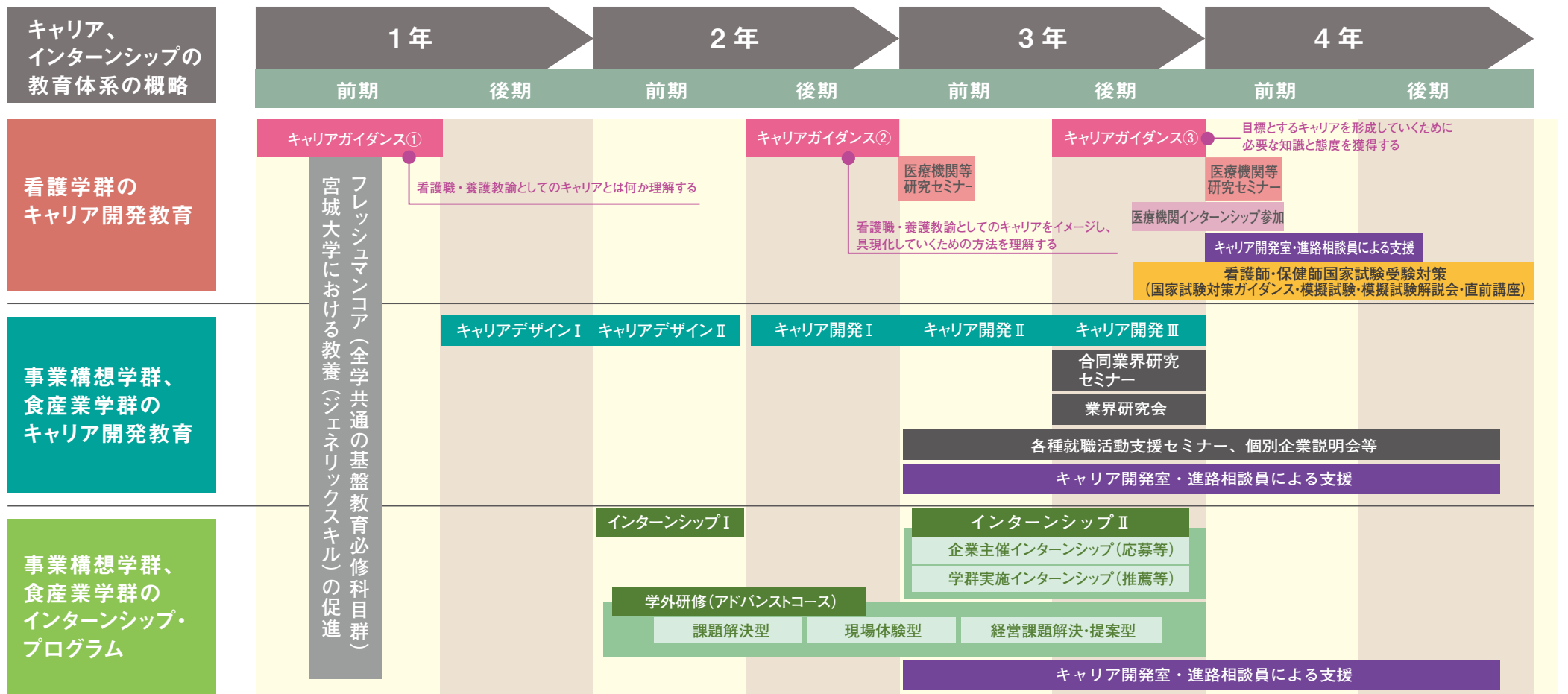


▲ 大和キャンパス / ▼ 太白キャンパス



■ キャリア形成に向けた宮城大学の教育

4年間を通じたキャリア教育及び就職支援



学生と企業とのベストマッチをサポートする MYU CIC

CIC 2つの開発室

キャリア開発室
CDD
Career Development Division

インターンシップ開発室
IDD
Internship Development Division

■ 豊かな将来につながる確かなキャリア形成をサポート

宮城大学では、平成 30 年度からキャリア&インターンシップ・センターを新設し、学生のキャリア教育とインターンシップ支援とを一元的に行い、将来の進路へ向けて学生が自分のキャリアを自ら形成できる充実したサポートを提供していきます。

キャリア教育・支援プログラム

中長期的な視野に立ったキャリア教育
1 年時後期から 3 年時後期にわたるキャリア科目の講義を通じて、学生自身がじっくりと自己のキャリア形成を考え、実行に移すための機会を提供します。

インターンシップ・プログラム

多様なインターンシッププログラム
座学でのキャリア形成教育と連動し、体験型教育として多様なインターンシップ・プログラムを実施します。

キャリア開発室のサポート体制

キャリア開発室は、学生の個性と適性を活かしたライフプランに沿ったキャリアデベロップメントをサポートします。

- キャリア形成に関する情報提供
- 就職関連のガイダンス、セミナー、合同企業説明会
- 個別面談(相談、面接練習、履歴書添削指導等)

企業と宮城大学との様々な連携 Q&A

Q 学生の求人活動をしたいのだが、どのような方法があるのか？

A 例えば以下の方法がございます。

- ①求人票の掲示 ②本学 OB・OG への訪問先紹介
③個別セミナーの開催 ④業界セミナーへの参加

A

Q 事業、技術開発などの連携を考えているが、どのような方法があるか？

A 例えば以下の連携方法がございます。

- ①共同研究 ②受託研究 ③委員会などへの参加

B

Q 貴学の講義・講座に協力したいのだが？

A 例えば以下の講座をご用意しております。

- ①連携講座 ②寄付講座 ③個別講義への講師派遣

C

Q 当社主催のインターンシップに学生を参加させたい。

A IDD では、多彩なインターンシップ・プログラムを用意しております。

- ①アドバンスインターンシップ(短期学外研修 / 2・3 年生対象)
②インターンシップⅠ(科目内研修 / 2 年生対象)
③インターンシップⅡ(中長期インターンシップ / 3 年生対象)

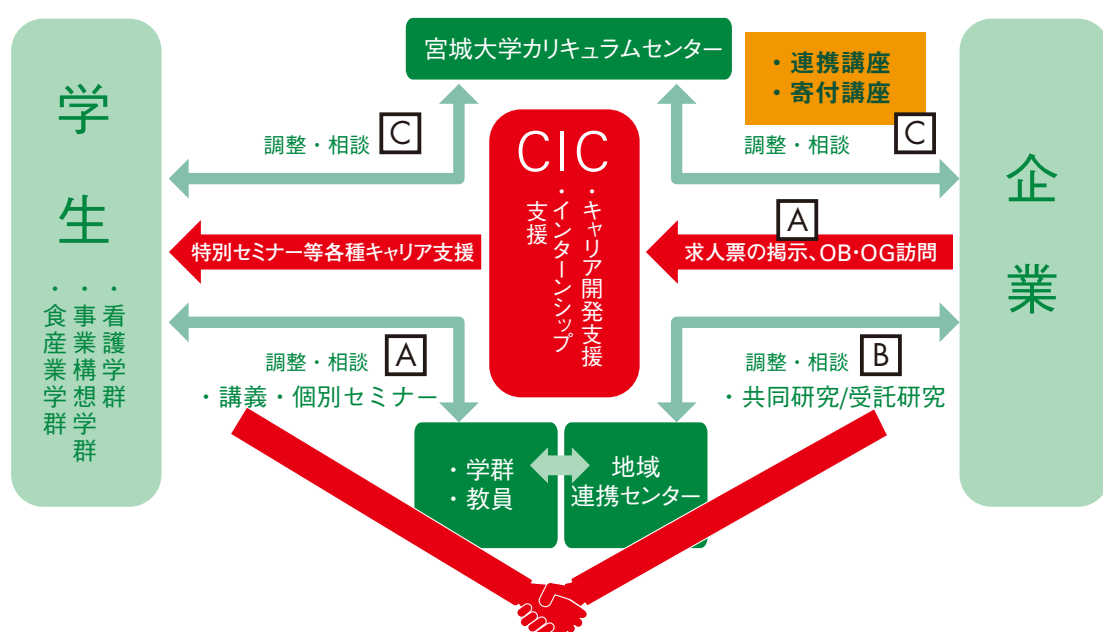
Q 当社から大学院生を派遣したいのだが？

A 企業負担による派遣と個人負担による派遣とが考えられます。

Q 医療機関関係者だが、研究セミナーに学生の参加をお願いしたい。

A キャリア開発室では3、4 年生に対して研究セミナー参加支援を行っています。

企業等との連携のための多彩な連携モード



宮城大学の産学連携の基本窓口

研究教育	連携協定	共同研究	受託研究
教育	連携講座	寄付講座	地域連携センター
	キャリア開発センター	CIC	学群・教員

連携講座開講までの手順

- ① 企業(連携機関)等からのお申し出の調整・相談
- ② 企業(連携機関)等からの連携講座等申込書
- ③ 企業(連携機関)等への連携講座等開講通知書
- ④ 開講の準備・実施